

1 学習目標

- 運動の楽しさや喜びを味わいながら、積極的に課題に取り組もう。
- 自分の課題を発見し、解決に向けて自ら考え、安全に注意しながら運動に取り組もう。
- 互いを認め合い、励まし合い、ルールやマナーを守って運動に取り組もう。
- 技能を高めるためのポイントや、心身の発育発達について、理解しよう。

2 学習内容と学習のねらい

学期	単元名（学習内容）	学習のねらい
1 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ○オリエンテーション ・体づくり運動 ・新体力テスト ・短距離走（リレー・ハードル） ・水泳 ・器械運動 ・体育に関する理論 ・保健 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動を通して、体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体力を高め、目的に適した運動を身につけ、組み合わせることができる。 ・体ほぐしの運動では、心と体の関係に気付き、体の調子をを整え仲間と交流するための手軽な運動や律動的な運動ができる。 ・新体力テストに積極的に取り組み、自己ベストを達成できる。 ・バトンパスの合理的なやり方を互いに話し合い、教えあいながら実践することができる。 ・水泳の学習に積極的に取り組み、泳法を身に着けることができる。 ・基本的な技を習得し、組み合わせで発表することができる。 ・体育に関する理論を理解できる。 ・身体機能の発達や、生殖機能について理解することができる。
2 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ○オリエンテーション ・体づくり運動 ・ダンス ・長距離走 ・バレーボール ・ソフトボール ・体育に関する理論 ・保健 	<ul style="list-style-type: none"> ・体力を高めるための運動では ねらいに応じて 体の柔らかさ 巧みな動き 力強い動き 動きを持続する能力を高める運動を行うとともに それらを組み合わせ運動の計画 に取り組むことができる。 ・体づくり運動に積極的に取り組むとともに 分担した役割を果たそうとすることなどや 健康・安全に気を配ることができる。 ・ダンスでは、感じを込めて踊ったりみんなで踊ったりする楽しさや喜びを味わうことができる。 ・自分の体力に合わせてコースを選択し、体力を高めるための走り方や呼吸法など理解しながら実践することができる。 ・球技（バレーボール、ソフトボール）では、基礎的な技能を身に着けることができる。 ・精神機能の発達と自己形成について理解できる。
3 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ○オリエンテーション ・柔道 ・バスケットボール ・ソフトテニス ・保健 	<ul style="list-style-type: none"> ・柔道では、武道の特性や成り立ち、伝統的な考え方や基本動作について正しく理解し実践することができる。 ・球技（バスケットボール、ソフトテニス）では、それぞれの運動の特性に触れ、その楽しさや喜びを味わうことができる。仲間と協力して安全に運動に取り組むことができる。 ・欲求やストレスへの対応と心の健康について理解することができる。

3 評価の観点と方法（①～③の観点を総合的に判断して評価します。）

	① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・各単元ごとの技能テスト(基本・発展) ・学習カードへの記入 ・定期テスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・準備や後片付けを協力して行う ・安全に課題へ取り組む ・学習カードへの記入 ・話し合いや教えあいを積極的に行っている ・準備運動をさぼらない 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中の取り組み ・5分間走の取り組み ・服装 ・提出物、忘れ物 ・機敏な反応、動き ・補強運動をしっかり行う。

1 学習目標

- 運動の楽しさや喜びを味わいながら、積極的に課題に取り組もう。
- 自分の課題を発見し、解決に向けて自ら考え、安全に注意しながら運動に取り組もう。
- 互いを認め合い、励まし合い、ルールやマナーを守って運動に取り組もう。
- 技能を高めるためのポイントや、心身の発育発達について、理解しよう。

2 学習内容と学習のねらい

学期	単元名（学習内容）	学習のねらい
1 学 期	○オリエンテーション ・体づくり運動 ・新体力テスト ・短距離走（リレー・ハードル） ・水泳 ・器械運動 ・体育に関する理論 ・保健	<ul style="list-style-type: none"> ・運動を通して、体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体力を高め、目的に適した運動を身につけ、組み合わせることができる。 ・体ほぐしの運動では、心と体の関係に気付き、体の調子を整え仲間と交流するための手軽な運動や律動的な運動ができる。 ・新体力テストに積極的に取り組み、自己ベストを達成できる。 ・バトンパスの合理的なやり方を互いに話し合い、教えあいながら実践することができる。 ・水泳の学習に積極的に取り組み、泳法を身に着けることができる。 ・基本的な技を習得し、組み合わせで発表することができる。 ・体育に関する理論を理解できる。 ・交通事故や自然災害などによる障害の発生要因について理解することができる。・適応能力や至適範囲について理解することができる。 ・応急手当の意義と実際について理解することができる。
2 学 期	○オリエンテーション ・体づくり運動 ・ダンス ・バレーボール ・ソフトボール ・長距離走 ・体育に関する理論 ・保健	<ul style="list-style-type: none"> ・体力を高めるための運動ではねらいに応じて体の柔らかさ 巧みな動き 力強い動き 動きを持続する能力を高める運動を行うとともに それらを組み合わせ運動の計画 に取り組むことができる。 ・体づくり運動に積極的に取り組むとともに 分担した役割を果たそうとする ことなどや 健康・安全に気を配ることができる。 ・ダンスでは、感じを込めて踊ったりみんなで踊ったりする楽しさや喜びを味わうことができる。 ・自分の体力に合わせてコースを選択し、体力を高めるための走り方や呼吸法など理解しながら実践することができる。 ・球技（バレーボール、ソフトボール）では、基礎的な技能を身に着けることができる。 ・交通事故などによる障害について、日々の生活と照らし合わせながら考え防止するために注意すべきことを理解することができる。
3 学 期	○オリエンテーション ・柔道 ・バスケットボール ・ソフトテニス ・保健	<ul style="list-style-type: none"> ・柔道では、武道の特性や成り立ち、伝統的な考え方や基本動作について正しく理解し実践することができる。技の名称を理解し、安全に仲間と協力して安全に技をかけることができる。 ・球技（バスケットボール、ソフトテニス）では、それぞれの運動の特性に触れ、その楽しさや喜びを味わうことができる。仲間と協力して安全に運動に取り組むことができる。 ・自然災害による傷害の防止について理解することともに、日ごろの備えを考えることができる。 ・飲料水や廃棄物等の衛生管理について理解することができる。

3 評価の観点と方法（①～③の観点を総合的に判断して評価します。）

	① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・各単元ごとの技能テスト（基本・発展） ・学習カードへの記入 ・定期テスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・準備や後片付けを協力して行う ・安全に課題へ取り組む ・学習カードへの記入 ・話し合いや教えあいを積極的に行っている ・準備運動をさぼらない 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中の取り組み ・5分間走の取り組み ・服装 ・提出物、忘れ物 ・機敏な反応、動き ・補強運動をしっかりと行う。

1 学習目標

- 運動の楽しさや喜びを味わいながら、積極的に課題に取り組もう。
- 自分の課題を発見し、解決に向けて自ら考え、安全に注意しながら運動に取り組もう。
- 互いを認め合い、励まし合い、ルールやマナーを守って運動に取り組もう。
- 技能を高めるためのポイントや、心身の発育発達について、理解しよう。

2 学習内容と学習のねらい

学期	単元名（学習内容）	学習のねらい
1 学 期	○オリエンテーション ・体づくり運動 ・新体力テスト ・短距離走（リレー・ハードル） ・水泳 ・器械運動 ・体育に関する理論 ・保健	<ul style="list-style-type: none"> ・運動を通して、体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体力を高め、目的に適した運動を身につけ、組み合わせることができる。 ・体ほぐしの運動では、心と体の関係に気付き、体の調子をを整え仲間と交流するための手軽な運動や律動的な運動ができる。 ・新体力テストに積極的に取り組み、自己ベストを達成できる。 ・バトンパスの合理的なやり方を互いに話し合い、教えあいながら実践することができる。 ・効率的な泳ぎを身に付け、複数の泳法で泳ぐことができる。 ・基本的な技を習得し、組み合わせで発表することができる。 ・体育に関する理論を理解できる。 ・健康の成り立ちと疾病の発生要因を理解することができる。 ・生活習慣病と健康・予防について理解することができる。
2 学 期	○オリエンテーション ・体づくり運動 ・ダンス ・長距離走 ・球技Ⅰ ・体育に関する理論 ・保健	<ul style="list-style-type: none"> ・体力を高めるための運動ではねらいに応じて体の柔らかさ 巧みな動き 力強い動き 動きを持続する能力を高める運動を行うとともに それらを組み合わせ運動の計画 に取り組むことができる。 ・体づくり運動に積極的に取り組むとともに 分担した役割を果たそうとすることなどや 健康・安全に気を配ることができる。 ・ダンスでは、感じを込めて踊ったりみんなで踊ったりする楽しさや喜びを味わうことができる。 ・自分の体力に合わせてコースを選択し、体力を高めるための走り方や呼吸法など理解しながら実践することができる。 ・球技（バレーボール、ソフトボール）では、基礎的な技能を身に付けることができる。 ・喫煙飲酒薬物の乱用と健康、感染症について理解することができる。
3 学 期	○オリエンテーション ・柔道 ・球技Ⅱ ・保健	<ul style="list-style-type: none"> ・柔道では、基本動作や基本の技を正しく理解し、仲間と協力して安全に実践することができる。 ・球技では、それぞれの運動の特性に触れるとともに、仲間と協力して安全に運動に取り組むことができる。話し合いや教え合い活動を通して課題を解決するために主体的にトレイ組むことができる。 ・感染症の予防について理解することができる。 ・健康を守る社会の取り組みについて、話し合ったり発表することができる。 ・がんの予防について理解することができる。

3 評価の観点と方法（①～③の観点を総合的に判断して評価します。）

	① 知識・技能	② 思考・判断	③ 主体的に学習に取り組む態度
評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・各単元ごとの技能テスト（基本・発展） ・学習カードへの記入 ・定期テスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・準備や後片付けを協力して行う ・安全に課題へ取り組む ・学習カードへの記入 ・話し合いや教えあいを積極的に行っている。 ・準備運動をさぼらない 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中の取り組み ・5分間走の取り組み ・服装 ・提出物、忘れ物 ・機敏な反応、動き ・補強運動をしっかり行う。

